

平成 28 年度 自治体版ハンズオン支援事業の対象自治体決定について

復興庁では、被災自治体が地域課題の解決に向けた新たな取組に挑戦する際に、支援事業者とともに三人四脚でノウハウやアイディア面での支援を行う「自治体版ハンズオン支援事業」を平成 27 年度から実施しています。

昨年度は、岩手、宮城、福島各県内の 9 自治体を対象に取り組み、販路開拓のアドバイスや、市民参加による検討会への専門家招致などの支援を実施してきました。

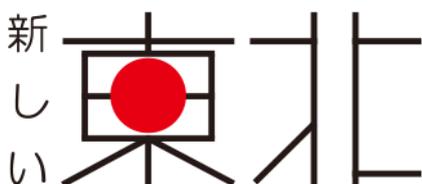
このたび、平成 28 年度事業として、岩手県山田町、福島県福島市、郡山市、いわき市、国見町、檜葉町、葛尾村、飯舘村、川内村の 9 自治体を支援対象とすることが決定しました。4 月から来年 3 月までの 1 年間を支援期間とし、各自治体における新たな挑戦をサポートしていきます。

【配布資料】

- 資料 平成 28 年度自治体版ハンズオン支援事業の対象自治体
- 参考資料 1 自治体版ハンズオン支援事業の概要
- 参考資料 2 平成 27 年度自治体版ハンズオン支援事業の具体例

【協議会ウェブサイト】

<http://www.newtohoku.org/>



本件連絡先：
復興庁総合政策班 小峰、本間
TEL : 03-5545-7463

平成28年度 自治体版ハズオン支援事業の対象自治体

平成28年度自治体版ハズオン支援事業（平成28年4月から翌3月まで支援）

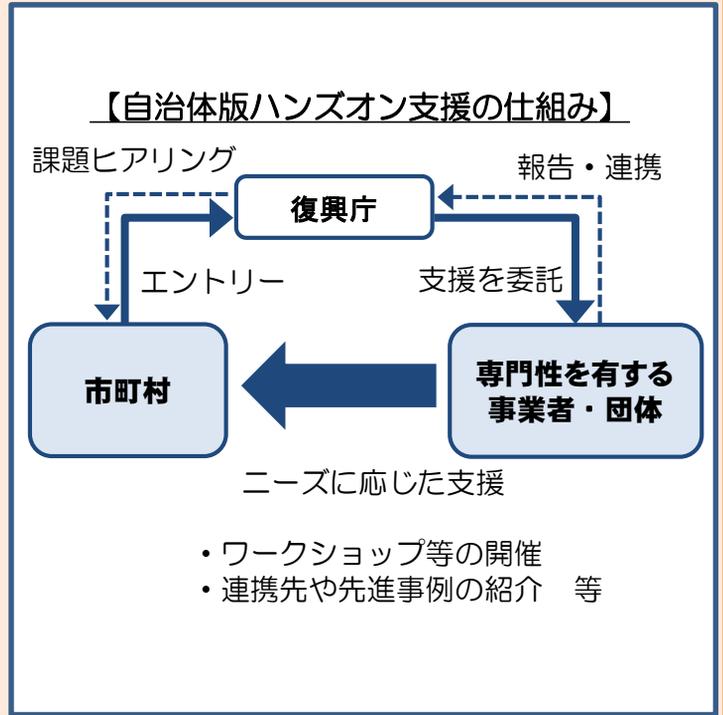
- 岩手県山田町、福島県福島市、郡山市、いわき市、国見町、楡葉町、葛尾村、飯舘村、川内村の合計9自治体を対象に実施。
- 4月中に具体的な取組計画を策定し、年度末まで継続的な支援を実施。

支援対象自治体	支援対象事業の内容(仮)
岩手県山田町	<u>「コーディネーターが「エコツーリズム・体験観光の推進」に向けて活躍できる体制・環境づくり」</u>
福島県福島市	<u>「福島市民家園を活かした交流人口拡大プロジェクト」</u>
福島県郡山市	<u>「風評払拭と新たな6次産業化に向けたKORIYAMAフードディレクションプロジェクト」</u>
福島県いわき市	<u>「文化創造都市いわきを目指した共創モデル事業」</u>
福島県国見町	<u>「地域全体での子育て・教育“復興を担う人づくり”プロジェクト」</u>
福島県楡葉町	<u>「学校再開に向けた地域全体での子供を支える体制づくり」</u>
福島県葛尾村	<u>「美しい農がある風景を再び かつらお農業再生プロジェクト」</u>
福島県飯舘村	<u>「住民一人ひとりに寄り添う「までいな村」農業再生プロジェクト」</u>
福島県川内村	<u>「地方創生を目指して「オール川内」で取り組む交流増大プロジェクト」</u>

自治体版ハンズオン支援事業の概要

自治体版ハンズオン支援事業の概要

- 地域の抱える課題の解決に向けて新たな取組を行う自治体を対象として、各自治体の取組状況やニーズに応じたきめ細かな支援を実施。
(平成27年度より実施)
- 支援対象自治体は、「地域づくりネットワーク」のメンバーを対象とした公募手続を経て決定。
- 支援団体は、対象自治体の取組に対する柔軟な支援体制（課題に応じた複数事業者によるコンソーシアムの形成や、外部有識者、ファシリテーターなどの積極的導入）を構築し、実施期間を通して継続的にサポート。



<参考:平成27年度に支援した自治体の実績>

支援対象自治体	支援対象事業の内容
岩手県久慈市(※)	「久慈地下水族科学館を中心とした交流人口拡大事業」
岩手県山田町	「観光振興ビジョン実現に向けた内外コーディネーター人材育成・活用プロジェクト」
宮城県塩竈市(※)	「浦戸諸島の農業・漁業を活かした離島活性化プロジェクト」
宮城県東松島市	「地域資源と被災元地を活用した官民連携プラットフォーム構築プロジェクト」
福島県福島市	「地域資源を活かした交流人口と次世代定住人口の拡大プロジェクト」
福島県郡山市(※)	「地域住民が主役！住民主体の通いの場創設プロジェクト」
福島県いわき市	「文化創造都市いわきを目指した地域人材育成プロジェクト」
福島県飯舘村	「住民一人ひとりに寄り添う『までいな村』農業再生プロジェクト」
福島県川内村(※)	「コミュニティと産業を軸とした帰還者支援プロジェクト」

※を付した市町村は平成27年5月から平成28年3月まで、それ以外の市町村は、平成27年10月から平成28年3月まで支援

平成27年度 自治体版ハズオン支援事業の具体例

事例① 「久慈地下水族科学館」を中心とした交流人口拡大事業

○実施自治体:岩手県久慈市 ○支援事業者:アクセンチュア株式会社

■目的■ 「久慈地下水族科学館(もぐらんぴあ)」リニューアルオープンを契機に市民を巻き込んだ施設や地域全体の魅力向上、観光振興を図る。



具体的な支援!

- ① 「キャラクターデザイン」「産品開発」「水族館魅力向上」など多様なワークショップ・勉強会開催支援
- ② 新キャラクター公募アイデア・アドバイス
- ③ 高校生への久慈市観光周知・講演会開催

- ① 実践的なワークショップを継続的に開催することで、施設や地域全体の魅力向上について自発的に考え参加する市民が増加!
- ② デザインや水族館の魅力向上に関する専門家を招聘し、キャラクター選定方法のアイデアなど、市だけでは実現できなかった施設魅力向上を実現!



取組の成果

事例② コミュニティと産業を軸とした帰還者支援プロジェクト

○実施自治体:福島県川内村 ○支援事業者:一般社団法人RCF

■目的■ 住民帰還の加速化を図るため、村内外のネットワークやファンづくりと村産品の販路開拓による産業再生を目指す。



具体的な支援!

- ① 村内外のネットワーク構築のため「ふる里かわうち会(川内村出身者の会)」再始動をサポート
- ② 農産加工品調査、日本百貨店協会によるアドバイス

- ① ネットワーク構築の具体的な動きを作り出したことで、今後の村の施策の重要な柱に位置付けられた!
- ② 多様な有識者による村産品販路開拓へのアドバイスにより、今後の改善点が明確化!



取組の成果